

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科昼間部		科 目 区 分		基礎分野		授業の方法		講義	
科 目 名		子ども学		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		15 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		1年生		学期及び曜時限		前期 月曜2限		教室名		4校舎401教室	
担 当 教 員		本田、宮地、黒見		実務経験とその関連資格							
《授業科目における学習内容》											
子どもの心身の発達を理解し、子育てや保育についての基礎を学ぶ。											
《成績評価の方法と基準》											
学期末試験にて評価を行い、60点以上を合格とする。											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
遠城寺式乳幼児分析的発達検査、DVD『子どもの「ことば」～保育現場での成長・発達～』他											
《授業外における学習方法》											
授業の復習、自分の育ちを振り返るための母子手帳の確認など											
《履修に当たっての留意点》											
子どもが育つ過程について興味をもち、積極的に学んでください。											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの全体的な発達について説明できる①					配布資料	シラバスに目を通し科目の目的を理解する		
		各コマにおける授業予定	妊娠、出産、新生児期の発達について学ぶ								
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの全体的な発達について説明できる②					配布資料	前回の復習		
		各コマにおける授業予定	母子手帳をとおして新生児期～乳児期の発達について学ぶ								
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの全体的な発達について説明できる③					配布資料	前回の復習		
		各コマにおける授業予定	子どもの粗大運動、操作的運動について学ぶ								
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの全体発達について説明できる④					配布資料	前回の復習		
		各コマにおける授業予定	遠城寺式乳幼児分析的発達検査をとおして発達全体を概観する								
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの家庭の中での育ちを説明できる①					配布資料	前回の復習		
		各コマにおける授業予定	子どもの情緒の発達について、主に愛着形成や親子関係などについて学ぶ								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの家庭の中での育ちを説明できる②	配布資料	前回の復習
		各コマにおける授業予定	親子への援助、家族の機能、ジェノグラムなどについて学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもの集団の中での育ちを説明できる①	配布資料 DVD	前回の復習
		各コマにおける授業予定	保育所の役割、仕組みについて学ぶ		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	子どもの集団の中での育ちを説明できる②	配布資料 DVD	前回の復習
		各コマにおける授業予定	集団の中での生活や遊びを通した育ちを学ぶ		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			